

仕 様 書

1 適用

本仕様書は、千葉公園総合体育館駐車場を適正に管理運営するために設置する駐車場の入退場及び料金収納管理機器について適用する。

2 駐車場の運用条件

(1) 使用時間

午前8時00分から午後9時30分まで

※なお、使用時間の延長もあり得る。

(2) 休館日

年末年始（12月29日から翌年の1月3日まで）

※臨時の開館等もあり得る。

(3) 駐車場

千葉市中央区弁天4丁目463番1

台数：300台（うち身障者用10台）

(4) 駐車場使用料（以下、「駐車料金」という。）

車両1台につき1時間ごとに300円を加算し、1日最大700円とする。ただし、身体障害者手帳等の交付を受けている者が当該手帳を提示して駐車場を利用する場合は使用料を免除する。なお、賃貸借期間内の料金見直しもあり得る。

3 借入物品

・ 駐車券発行機	1 台
・ 自動料金精算機	1 台
・ カーゲート	2 台
・ 入口表示灯	1 台
・ 出庫注意灯	1 台
・ バー受け	2 台
・ 車両検知器	1 台
・ 保護フード	2 台
・ 認証機	2 台

4 駐車場管理機器の機能等

(1) 駐車場管理

ア 駐車場への入庫

- ・ 駐車場入庫口に設置した入口駐車券発行機とカーゲートにより入庫を管理する。
- ・ 入庫車路に埋設されている入口ループコイルが車両を感知した状態で、入口駐車券発行ボタンを押すと駐車券が発行される。
- ・ 発行された駐車券を受け取ると、入口カーゲートが開き入庫する。
- ・ 車両の通過を入口ループコイルにより検知し、入口カーゲートを閉じる。
- ・ 駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合は発行された駐車券を本体内に取込む。
- ・ 駐車券には、発行時に発行日時が印字と磁気データ等で書き込まれる。

イ 駐車料金の精算

- ・ 駐車場の出口精算機と出口カーゲートにて出庫前に精算を行う。
- ・ 精算機に駐車券を挿入すると、磁気データの入庫日時から料金を計算し、画面へ表示する。
- ・ 駐車料金は、硬貨又は紙幣を精算機に投入して払い込まれる。
- ・ 駐車料金が払い込まれると、精算日時を印字と磁気データで駐車券に書き込み、領収証が必要な場合は領収証ボタンを押す事により領収証が発行される。
- ・ つり銭がある場合は、精算機から硬貨で払いだされる。

ウ 入出庫台数管理

- ・ 駐車券発行機にて入庫台数、出庫台数を管理する。
- ・ 入口駐車券発行機が入庫信号により入庫をカウントする。
- ・ 出口精算機からの出庫信号をカウントする。
- ・ 入庫カウントから出庫カウントを減算した台数を駐車台数とし、設定された駐車台数に達すると駐車券発行機から満車信号を入口表示灯へ出力する。
- ・ 入口表示灯は、満車信号ONを受信すると同信号がOFFとなるまで満車ランプを点灯させる。
- ・ 入口駐車券発行機は、満車信号ONを受信すると同信号がOFFとなるまで駐車券を発券中止とする。

(2) 入口駐車券発行機（付図1）

- ・ 駐車場入口に設置し、利用者に対し駐車券を発行する。
- ・ 車路に埋設されて、ループコイルが車両を感知した状態で自動又は押しボタン操作により、駐車券が発行されること。

- ・駐車券発行時、液晶画面によるアニメーション表示と内蔵された音声合成装置により、操作を促す案内を行うこと。
- ・駐車券は磁気ストライプ紙を使用し、機械番号・入場番号・料金種別・入場年月日時分・駐車場名が印字されること。
- ・入口カーゲートと連動し、駐車場入口の無人制御が行えること。
- ・駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合は、発行された駐車券を本体内に取込むこと。
- ・駐車券 収納容量は、機器内部に約 7, 0 0 0 枚以上収納できること。
- ・入庫信号、出庫信号を受信し、駐車台数の満車制御が可能であり、満車信号の出力ができること。
- ・機器は屋外に設置するため防雨構造にすること。

(3) 出口精算機の仕様（付図2）

- ・駐車場出口に設置し、駐車券を読み取り駐車料金の計算をすること。
- ・車路に埋設された出口ループコイルが車両を感知すると、駐車券投入口シャッターを開き、駐車券投入可能な状態となること。
- ・出口カーゲートと連動し、駐車場出口の無人制御が行えること。
- ・駐車券の収納容量は、機器内部に 2, 0 0 0 枚以上収納できること。
- ・機器は屋外に設置するため、防雨構造とすること。
- ・駐車券投入口に駐車券を差し込むと駐車料金を表示すること。
- ・駐車券の読み取りは、表・裏・前・後の4方向の読み取りが可能なこと。
- ・支払いは硬貨又は千円紙幣で精算できること。
- ・精算記録及び集計記録は、サーマル用紙に印字できること。
- ・硬貨の収納は、つり銭補充が少なくなるよう十分な容量を確保すること。
- ・障害者が来場した場合、別途、無料処理ができる等の対応が可能であること。
- ・一日の駐車料金の上限額を任意の額に設定できること。

(4) 入口カーゲート・出口カーゲート（付図3）

- ・車路を遮断するように設置し、車両通行の規制ができること。
- ・内部のスイッチ操作により、ゲートバーの開閉ができること。
- ・停電時は手動開閉ノブの操作により、ゲートバーの開閉ができること。
- ・開閉時に車両を破損することがないように防止策が施されていること。
- ・動作カウンターを内蔵し、開閉動作回数がカウンターに表示され、メンテナンス等の目安とすることができること。
- ・ゲートバーの交換は工具を使用せず、簡単に交換ができること。
- ・機器は屋外に設置するため、防雨構造とすること。

(5) 入口表示・出庫注意灯（付図4、5）

- ・駐車場の満車状況を表示し、利用車両に対し満空車の表示を行うこと。
満空表示は、LED 表示により満・空の切換え表示ができること。
- ・駐車場出口部に設置し、路外の走行車両・歩行者に対して出場車両の接近を知らせ、LED 電球による内照式点滅及びブザーにて注意を促すことができること。ブザーの音量調整はできるものとする。

(6) 車両検知器盤（付図6）

- ・ループコイル式感知器を内蔵する車両検知器であること。
- ・車の通過検知を行い、計数・信号灯制御出力信号等を出力すること。

(7) 認証機（付図7）

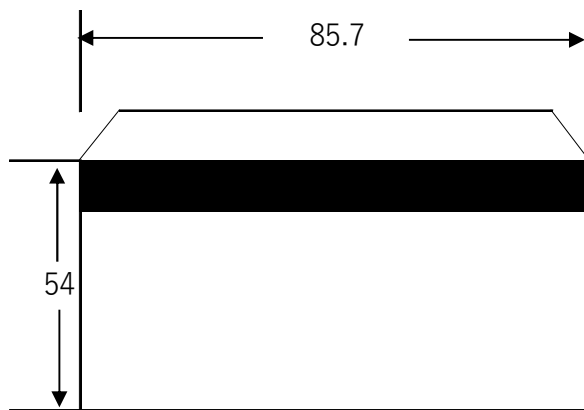
- ・駐車券への割引コードの書込み処理を行えること。
- ・割引処理は1枚の駐車券に3回まで加算可能であること
- ・割引種類の選択は5種類まで設定可能であること。

(8) 保護フード（付図8）

- ・発券機、精算機を覆うように設置し、雨天時の雨よけとして機能すること。
- ・保護フード中央付近に LED 照明を設置し、周辺の明るさを確保できること

(9) 駐車券

番号	項目	仕様・条件	備考
1	方式	ファンホールド式磁気ストライプ紙	
2	サイズ	下図参照	
3	印刷方法	ドットインパクト式（インクリボン）	
4	印刷内容	機械番号、入庫番号、料金種別、入庫年月日時分、出庫年月日時分、駐車場名	



(8) 設置場所

各機器を指定する場所に設置すること。(設置位置図、機器配置図参照)

また、指定場所には、次の既存電源が設置されている。

- ・ A C 1 0 0 V 5 0 H z D種接地

6 借入期間

(1) 令和5年8月1日から令和10年7月31日まで(5年間)

※機器設置期限は、操作説明を施設管理者へ行うことも含めて令和5年7月31日までとし、借入期間開始までの間は賃借料に含まないものとする。

(2) 本業務は地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約であり、令和5年度以降に予算が措置されない場合は、変更契約の締結又は契約の解除を行う。なお、変更契約の締結又は契約の解除により受注者が損害を受けることがあっても、発注者は損害賠償責任を負わない。

7 その他

(1) 設置

- ・ 配線埋設等で現地基礎等の掘削等を行う場合も含め、設置に係る費用は、賃借料に含むものとする。
- ・ 納入に当たっては、市が使用できる状態に整備・調整し納入するとともに、操作説明を行うこと。
- ・ 駐車券、領収書その他の消耗品等の費用は賃借料に含まない。
- ・ 設置後の保守点検に係る費用は、賃貸借料に含むものとする。

(2) 借入期間終了時の扱い

- ・ 賃貸借期間終了時には、原則として各機器を撤去すること。なお、当該撤去に

係る費用は賃借料に含むものとする。

(3) 動産総合保険

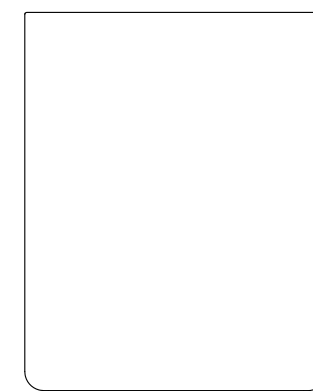
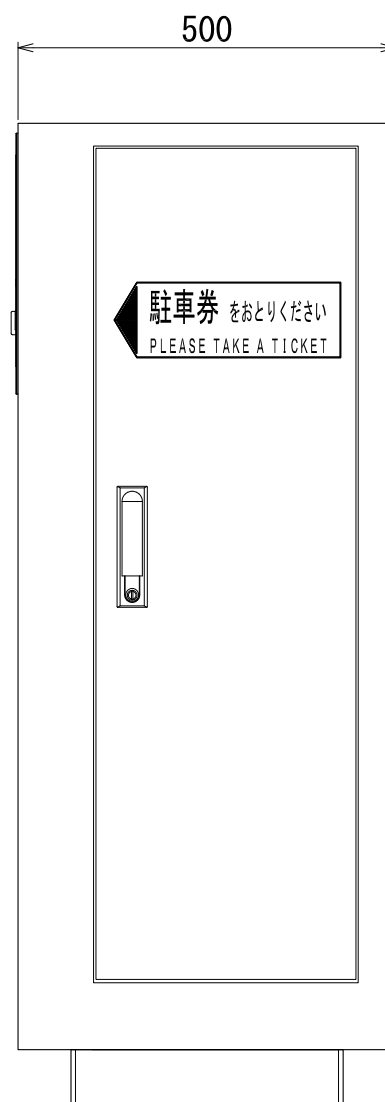
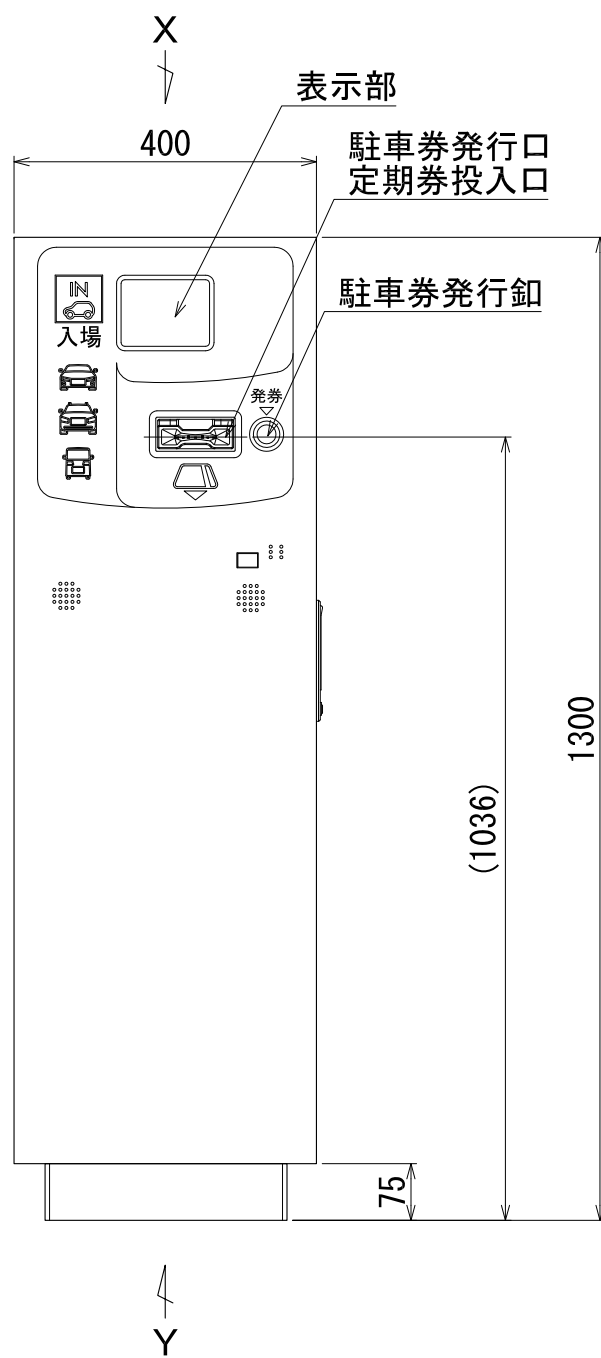
- ・受注者の負担で、動産総合保険に加入すること。

(4) 毎月の支払金額（月額賃貸借料）

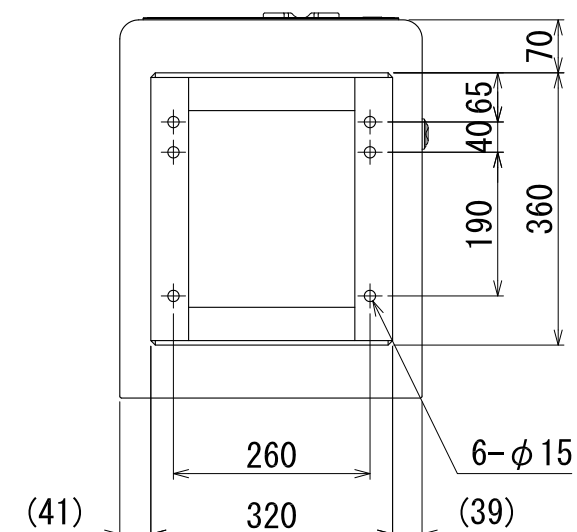
- ・総額を賃貸借機関の月数（60カ月）で均等に按分したものとする。

(5) その他

- ・令和5年10月に実施される インボイス制度に対応していること。



X 矢視



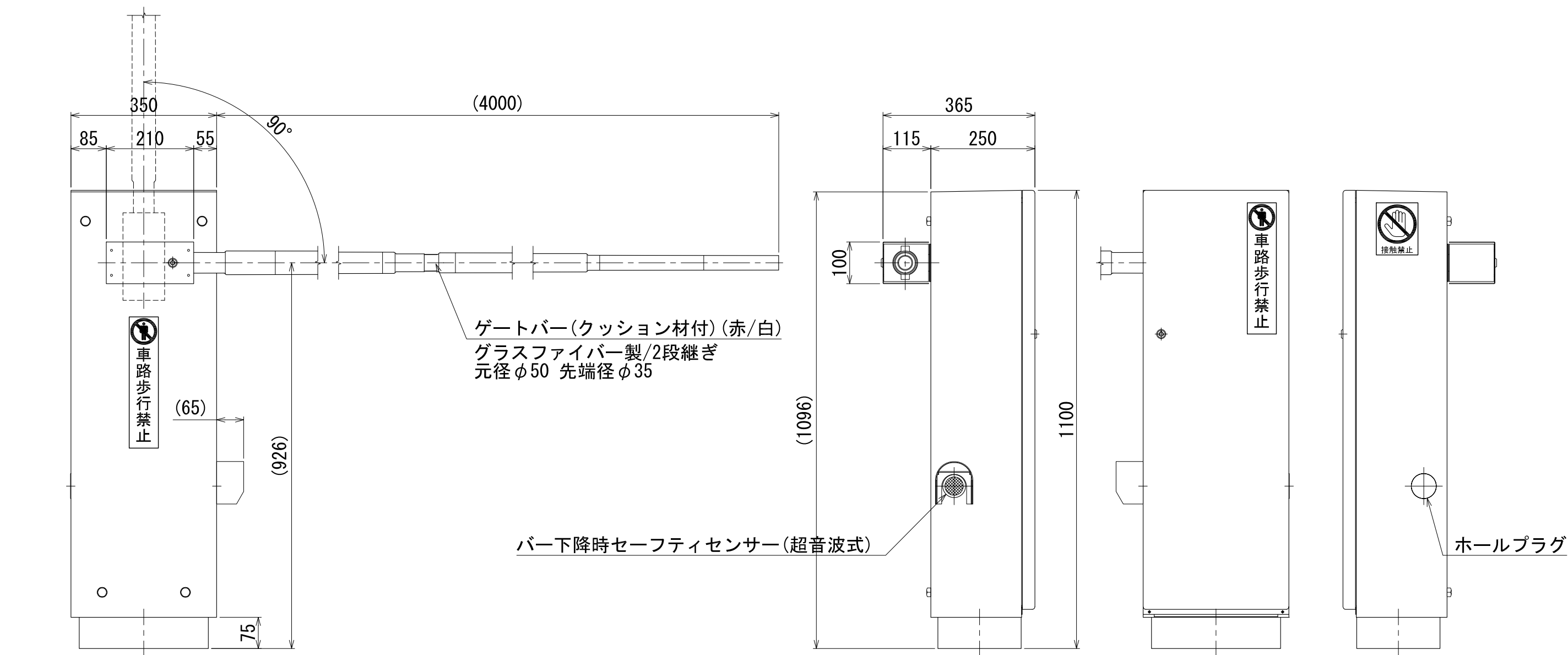
Y 矢視

仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電流	定格：2.7A(乾燥ランプ付)
質 量	約85kg
塗 装 色	日塗工F19-75X近似色(黄色) 全艶/模様有
材 質	外装ケース：鋼板製 t2.0
	ベース：山形鋼製 t6.0
形 状	自立型 防雨構造

参考図

訂正事項

日付	承認	検図	設計	名 称	
縮尺				駐車券発行機	
図番		分割番号	図 名		付図 1
			外 観 図		



仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電流	定格：1.9A
質 量	約60kg
塗 装 色	日塗工F19-75X近似色(黄色) 全艶/模様有
材 質	外装ケース：鋼板製 t1.6
	ベース：鋼板製 t4.5
	ゲートバー：グラスファイバー製/2段継ぎ
形 状	自立型 防雨構造

参考図

訂正事項

日付

承認

検図

設計

名 称

縮尺

図番

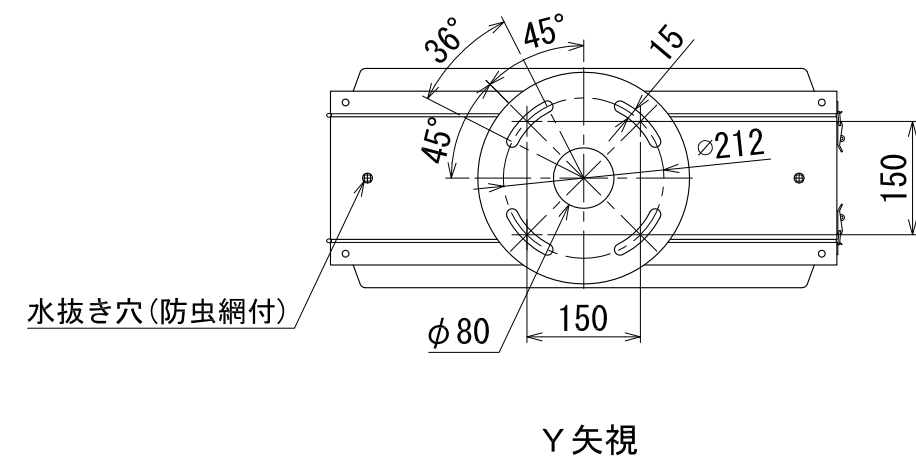
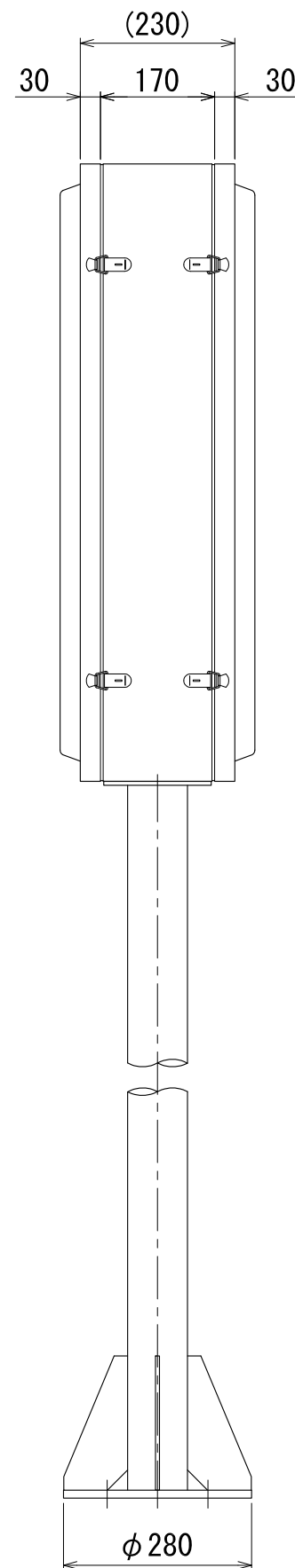
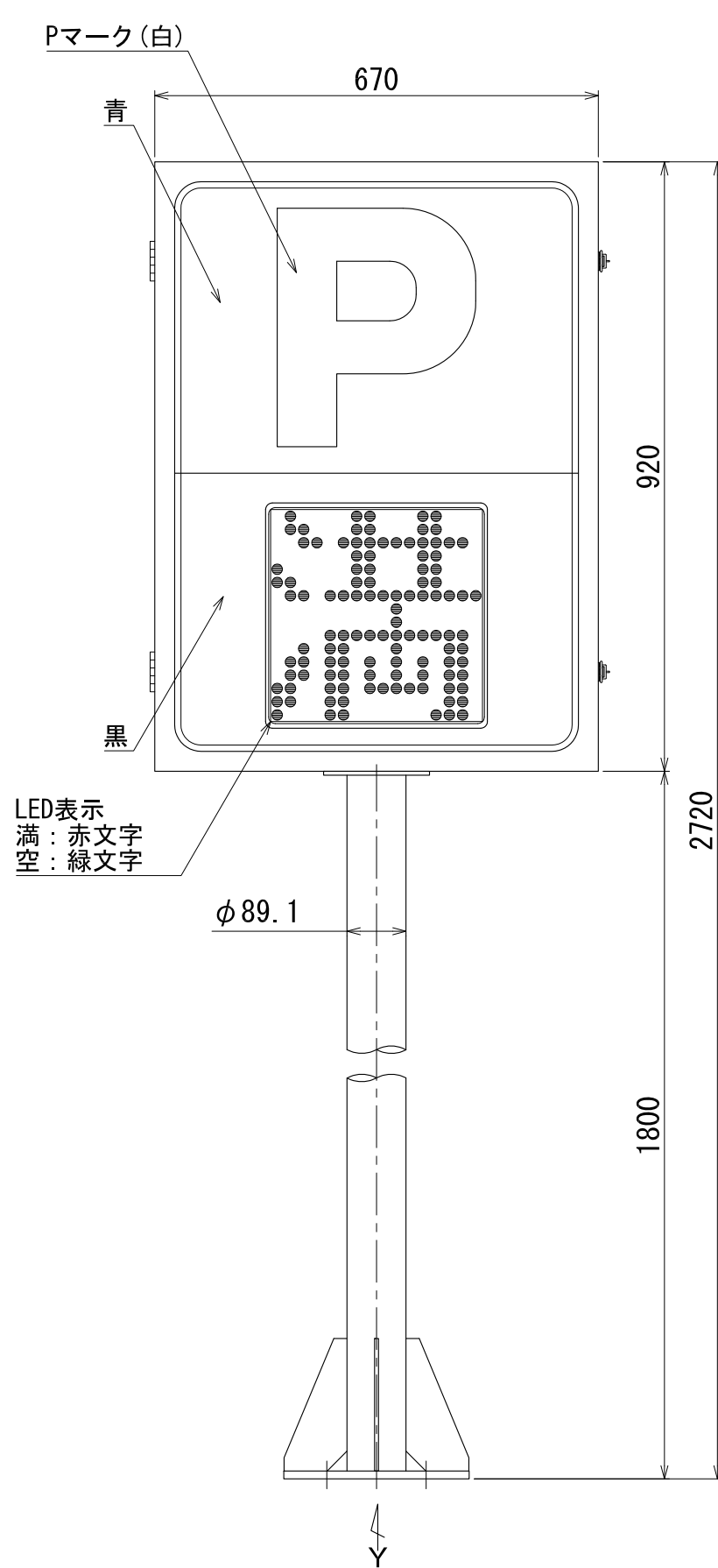
分割番号

図 名

カーゲート

外 観 図

付図 3

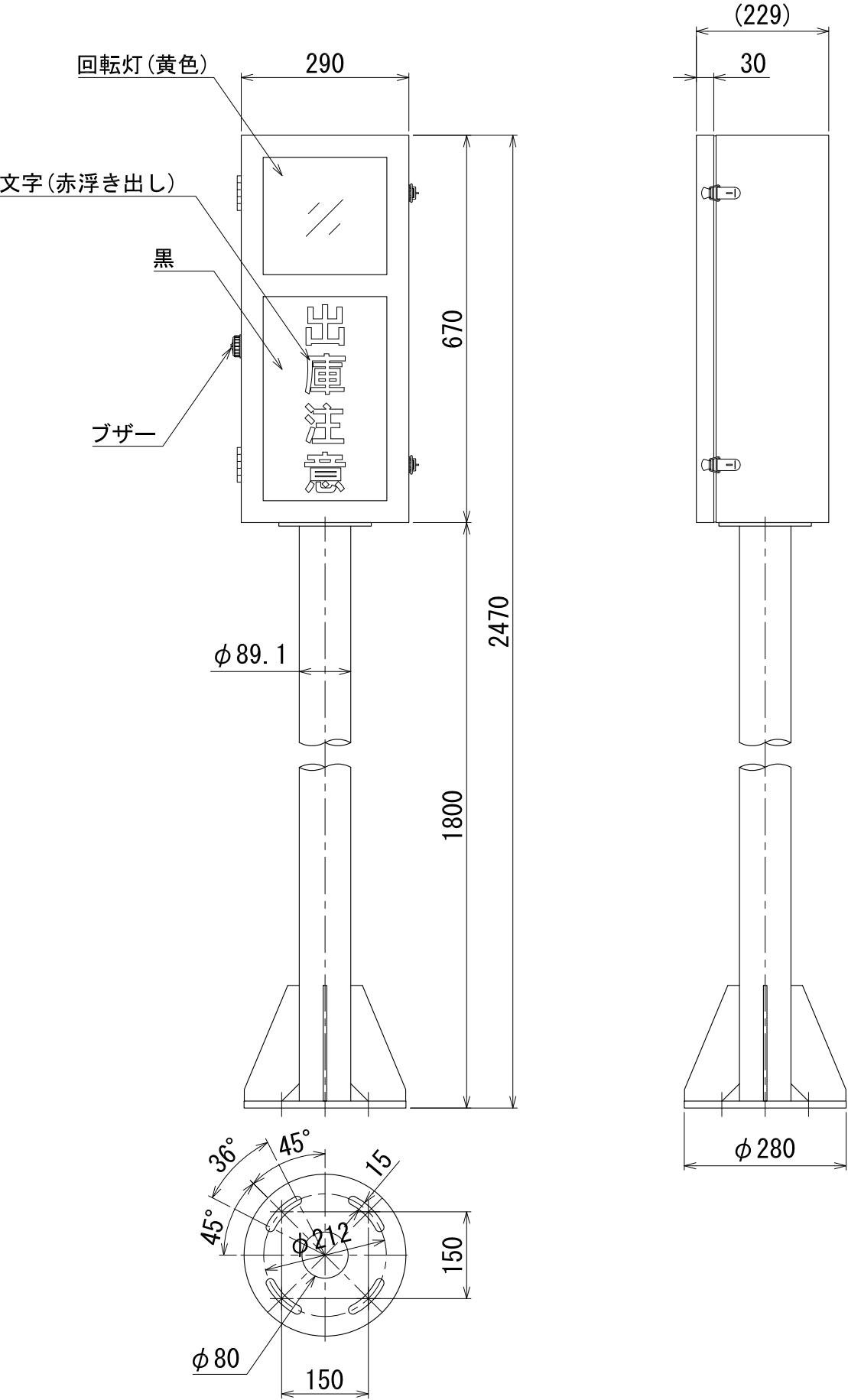


仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
照 明	LED内照(蛍光型)
消費電力	51W
塗 装 色	日塗工F19-75X近似色(黄色) 全艶/模様有
材 質	外装ケース：鋼板製 t1.6
	表示部：アクリル成型板 t2.0
	支柱：鋼管製 φ89.1 t3.2, ベース：鋼板製 t12
形 状	自立型 両面表示
表 示	「満/空」表示は□320mmLED切換表示(減光機能付)
	その他は常灯(LEDバックライト)

参考図

訂正事項

日付	承認	検図	設計	名 称	
縮尺				入口表示灯	
図番		分割番号	図 名		付図 4
			外 観 図		

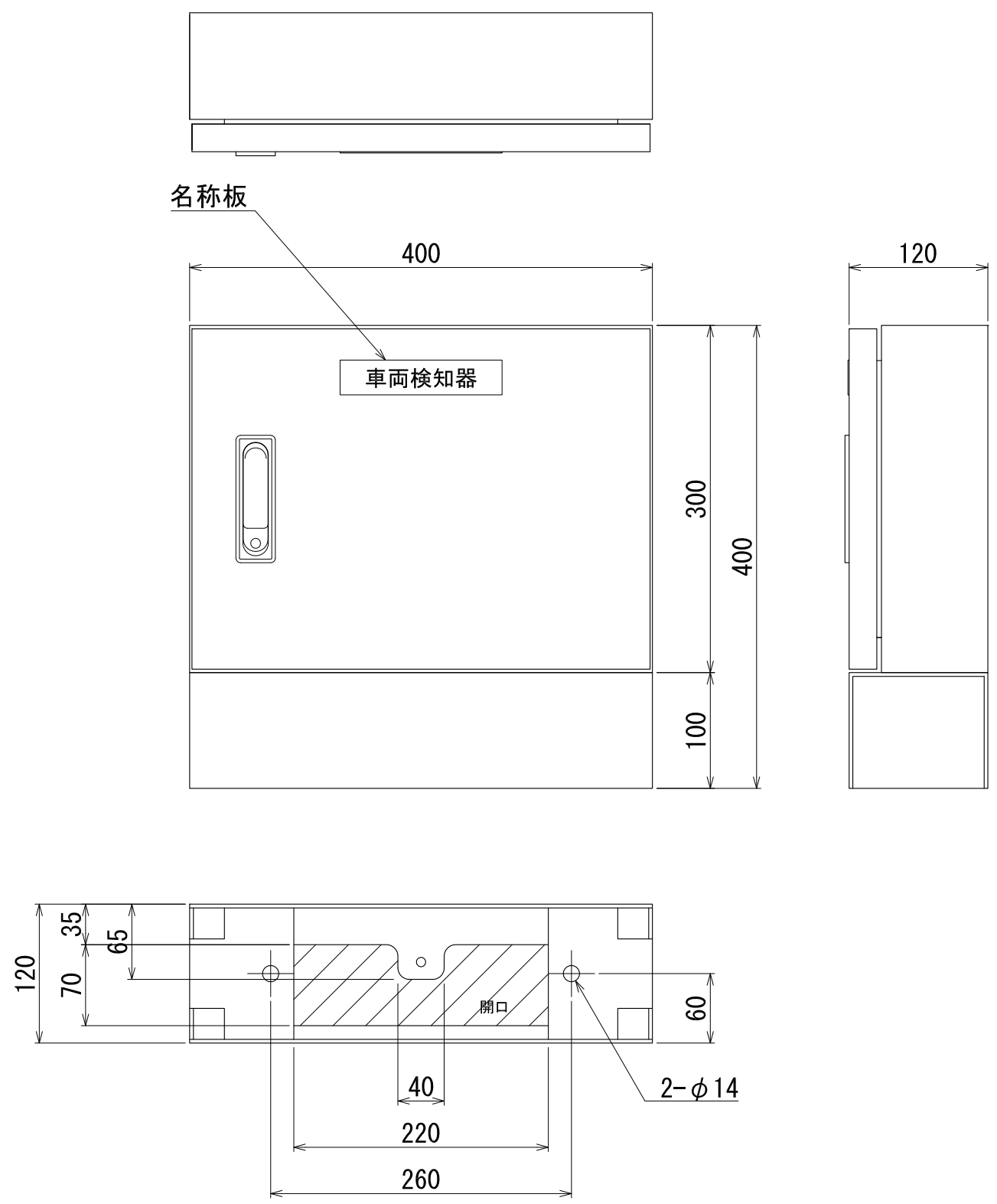


仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
照 明	LED内照 回転灯5W×1
質 量	約16kg(本体のみ)
塗 装 色	日塗工F19-75X近似色(黄色) 全艶/模様有
材 質	外装ケース：鋼板製 t1.6
	表示部：アクリル板 t2.0, t3.0
	支柱：鋼管製 φ89.1 t3.2, ベース：鋼板製 t12
形 状	自立型 防雨構造 両面表示
表 示	「出庫注意」表示はLED内部照明による点滅表示
そ の 他	ブザー×1(音量調整機能付)

参考図

訂正事項

日付	承認	検図	設計	名 称	
縮尺				出庫警報灯	
図番		分割番号		図 名	
				外 観 図	付図 5

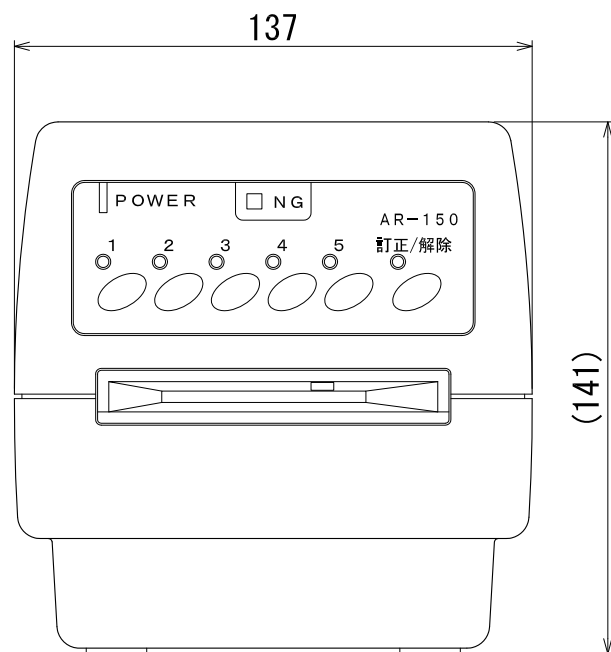
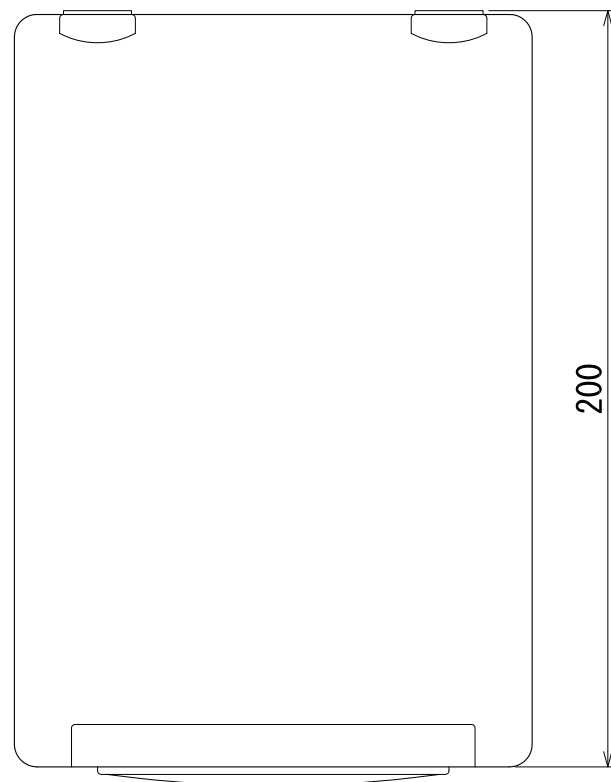
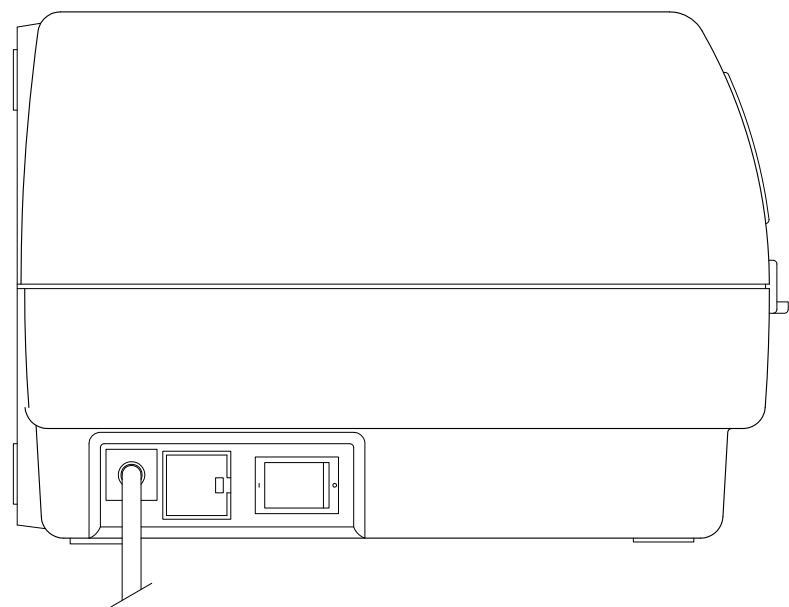


仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電流	定格：0.2A
質 量	約14kg
塗 装 色	マンセル2.5Y9/1(クリーム) 半艶/フラット
材 質	外装ケース：鋼板製 t1.6
	ベース：鋼板製 t3.2
形 状	自立型 防雨構造

参考図

訂正事項

日付	承認	検図	設計	名 称		
縮尺				車両検知器		
図番		分割番号	図 名		付図 6	
			外 観 図			

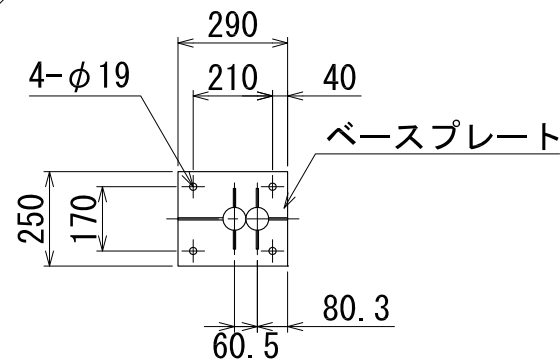
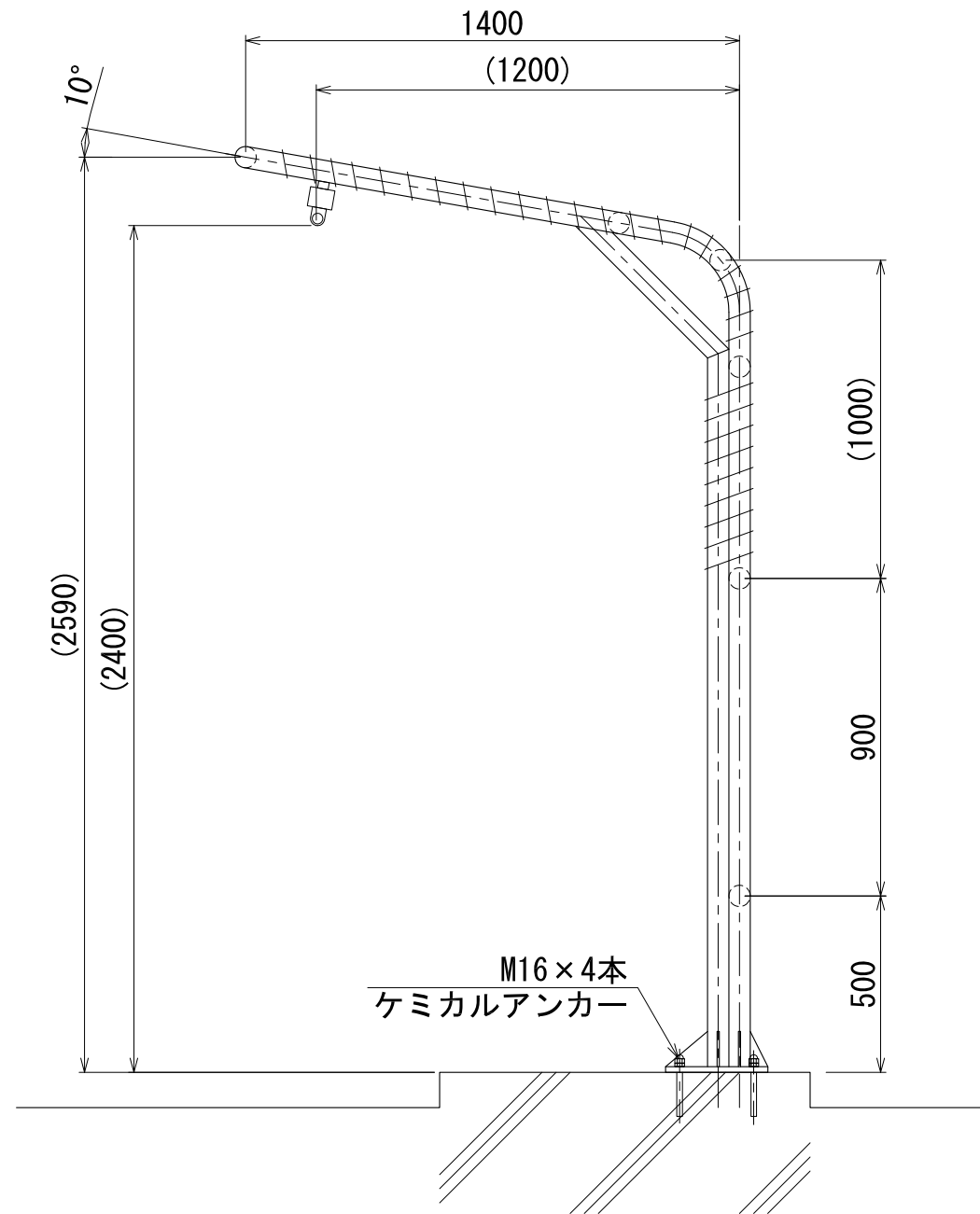
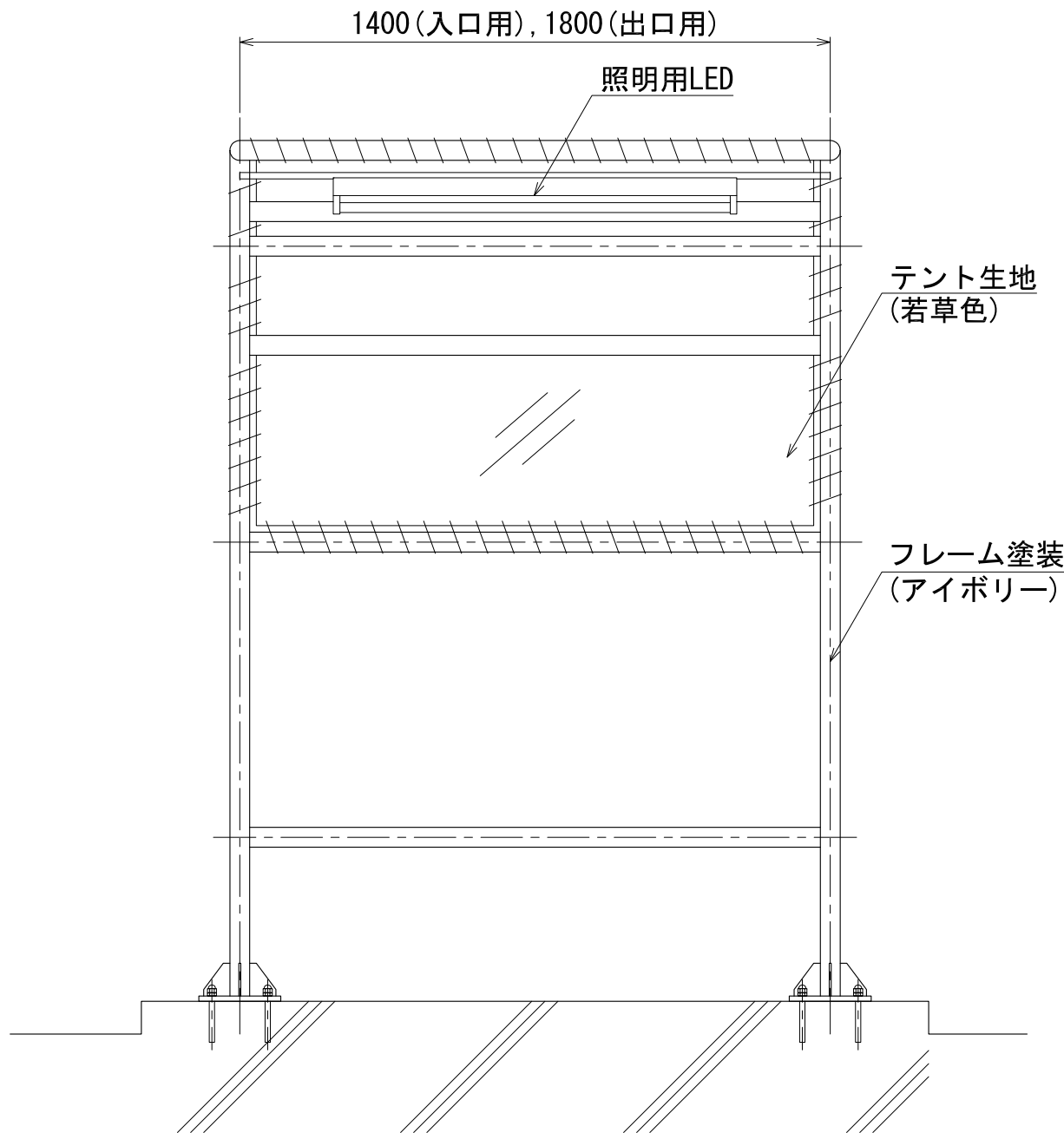


仕 様	
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	定格：7W
質 量	2.3kg
外観色調	グレー
材 質	外装ケース：樹脂製
形 状	卓上据置型
機 能	5種類の割引処理が可能

参考図

訂正事項

日付	承認	検図	設計	名 称	
縮尺				認証機	
図番	分割番号		図 名		付図 7
			外 観 図		



ベースプレート図

【設計条件】

基準風速 : $V_0=36\text{m/s}$
地表面粗度区分 : Ⅲ
垂直(積雪)荷重 : 900N/m^2 (積雪30cm 比重0.3以下)

仕様 (入口用)

照明器具	AC100V 照明用LED×1
材質	フレーム : 鋼管製 $\phi 60.5$ t2.3
	ベース : 鋼板製 t12

仕様 (出口用)

照明器具	AC100V 照明用LED×1
材質	フレーム : 鋼管製 $\phi 60.5$ t3.2
	ベース : 鋼板製 t16

参考図

訂正事項

日付

承認

検図

設計

名 称

縮尺

保護フード

図番

分割番号

図 名

外 観 図

付図 8